

12. 外国人観光客への対応について 蕪崎工業高校

最近富士山周辺で外国人観光客の迷惑行為が目立つことから、黒幕を設置したことがニュースになりました。危険な行為を規制することは大切ですが、規制を強めると外国人観光客が離れていかないか心配です。外国人観光客にとって魅力的な観光場所を維持しつつ、地域の風紀を守ることを両立するために、安全な撮影スポットを設置し、そこで写真や動画を撮るように外国人観光客を誘導していくやり方を取ることを提案していきたいと思います。

例えば「富士山ローソン」に続く映えスポットを探そう」みたいなテーマで高校生インフルエンサーに山梨県の魅力を伝える動画を作ってもらい、それを集めてコンテストを開くというのはいかがでしょうか。そのコンテストの様子を英語や中国語などの字幕を付けSNSに流すことで外国人観光客の注意を引き、その場所を新たな観光名所としてアピールしていくのが良いと、私は思います。



13. 若者の定住に必要なこと ～やりがいのある仕事～

富士河口湖高校

若者の地元への定住については、地元にはたらく場所があるかどうか重要な要因です。山梨県は、甲府盆地を中心とした国中地域と富士山周辺の富士北麓地域に分かれます。この二地域間は移動時間がかかることから、それぞれの地元で若者がやりがいを持ってできる仕事の確保が望まれます。

富士北麓地域は、河口湖ステラシアターや山中湖交流プラザきらら、富士急ハイランド・コニファーフォレストなど、コンサートホール等の施設が充実しており、自然を感じながら音楽を楽しむ地域です。多くのイベントが開催され、県内外より多くの人々が訪れます。

そこで、音楽に着目し、楽器製造業を誘致するなど新しい分野の産業、音楽産業の開拓を提案します。新たな産業を誘致することにより、新たな仕事が創出されます。

若者がやりがいをもってできる仕事につながる可能性が広がっていくと思います。



14. 若者が山梨県に定着するには何が必要か ～空き店舗の活用～ やまびこ支援学校

私の住んでいる山梨県の東部地域は、とても田舎で、甲府と比べるとお店も少なく、不便を感じています。また、空き家や空き店舗が多いことも気になっています。空き店舗を上手に活用してお店や生活できる場を増やしてほしいと思います。

また、教育関係の施設として最新のものに改装すると、子どもを育てる環境が整い、若い人が集まると思います。



15. プロスポーツチームと連携した県内のスポーツ振興のあり方について
～みんなでスポーツを楽しむために！～
かえで支援学校

私は、部活動でバスケットボールに取り組んでいます。仲間とともにスポーツに励むことは楽しく充実した時間です。そんな仲間をもっと増やしたいと思っています。

山梨県には、プロのスポーツチームがあります。ともに練習をしたり、指導をしていただいたり、合同で試合をしたりすることで、支援学校の生徒もスポーツに触れる機会が増え、本当の意味で「みんなでスポーツ」に繋がると思います。

プロスポーツとパラスポーツの融合をこの山梨から全国に広めていきたいです。

